



平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月12日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東
 コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 業務本部経理部長 (氏名) 長嶋 和生 TEL (076)220-1100
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績(平成29年3月1日~平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	22,059	△1.4	60	△34.4	90	△25.3	157	83.1
29年2月期第2四半期	22,371	△4.2	91	△71.6	120	△66.9	86	△55.8

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 246百万円 (216.3%) 29年2月期第2四半期 77百万円 (△83.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	28.07	-
29年2月期第2四半期	15.33	-

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第2四半期	34,775	8,428	24.0	1,484.82
29年2月期	35,356	8,266	23.2	1,460.68

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 8,335百万円 29年2月期 8,201百万円

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	-	0.00	-	3.00	3.00
30年2月期	-	0.00	-	-	-
30年2月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日~平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	46,500	0.3	300	35.3	300	14.4	250	△6.3	44.53	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 30年2月期2Q 6,003,400株 29年2月期 6,003,400株
- ② 期末自己株式数 30年2月期2Q 389,643株 29年2月期 388,882株
- ③ 期中平均株式数（四半期累計） 30年2月期2Q 5,613,990株 29年2月期2Q 5,614,884株

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 平成30年2月期第2四半期の個別業績(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

【個別経営成績】

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	20,889	△1.5	73	11.5	57	3.8	158	190.6
29年2月期第2四半期	21,204	△4.2	65	△77.6	55	△80.2	54	△56.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	28.18	—
29年2月期第2四半期	9.69	—

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第2四半期	30,988	6,452	20.8	1,149.42
29年2月期	31,372	6,327	20.2	1,127.02

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 6,452百万円 29年2月期 6,327百万円

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(2) 平成30年2月期の個別業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	44,000	0.3	300	49.5	200	72.1	200	9.9	35.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. (参考)個別店別・商品別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(3月～8月)のわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向が続く中、個人消費に不透明感はあるものの緩やかな景気回復基調で推移しました。

百貨店業界におきましては、大都市圏ではインバウンド需要が伸長し、堅調に推移しましたが、地方においては総じて厳しい商況が続きました。

この期間当社は、「集客力の向上と売場の賑わい創出」をキーワードに、常に「マーケット起点」「お客様志向」に立った品揃えの充実と営業企画力の向上に努めて参りました。各店におきましては、3月に香林坊店にデザインと履き心地にこだわった婦人靴「フィットフィット」、富山店に化粧品ブランド「スリー」を導入するとともに、高岡店の鮮魚売場を刷新し、6月には富山店に自然派化粧品「ロクシタン」を新規に導入する等、マーケット対応力の向上に取り組んで参りました。

併せて、物産展企画の強化や全従業員参画による「マイゲスト運動」を推進し、集客力の向上を図るとともに、Webビジネスにおいては、8月から大手ショッピングサイト「Yahoo!ショッピング」に出店し、新たな販路開拓にも取り組んで参りました。

売上高につきましては、化粧品をはじめとした雑貨や、物産展が牽引した食料品が堅調に推移しましたが、主力の衣料品が復調傾向にあるものの伸び悩み、減収となりました。

尚、利益面におきましては、引き続き、きめ細かく経費管理を行い、販売管理費の圧縮に取り組み、利益確保に努めるとともに、固定資産売却に伴う特別利益を計上いたしました。

また、その他事業につきましては、ホテル業が堅調に推移するとともに、各社とも経営効率向上と収益力強化に取り組んで参りました結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、

・売上高	220億5千9百万円	(対前年同四半期増減率	△1.4%)
・営業利益	6千 万円	(対前年同四半期増減率	△34.4%)
・経常利益	9千 万円	(対前年同四半期増減率	△25.3%)
・親会社株主に帰属する四半期純利益	1億5千7百万円	(対前年同四半期増減率	83.1%)

となりました。

引き続き、当社企業グループといたしましては、主力の百貨店業におきまして、生活者の意識変化の予兆を予知し提案していく「ライフスタイル・ソリューション型百貨店」づくりを目指した取り組みを行って参ります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、347億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8千万円減少しました。

また、負債については、263億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億4千2百万円減少しました。

純資産については、84億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千1百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年4月13日に公表しました予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,483,469	2,270,934
受取手形及び売掛金	1,660,736	1,557,901
商品及び製品	2,076,768	1,936,837
仕掛品	20,807	37,623
原材料及び貯蔵品	44,334	46,633
繰延税金資産	121,589	121,605
その他	389,484	380,977
貸倒引当金	△29,438	△57,627
流動資産合計	5,767,751	6,294,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,492,140	24,952,875
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,694,206	△14,808,062
建物及び構築物(純額)	10,797,933	10,144,812
機械装置及び運搬具	752,061	780,212
減価償却累計額	△613,709	△624,413
機械装置及び運搬具(純額)	138,352	155,799
土地	8,839,910	8,372,755
その他	1,543,398	1,557,676
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,090,053	△1,130,265
その他(純額)	453,344	427,411
有形固定資産合計	20,229,541	19,100,778
無形固定資産		
施設利用権	1,986	1,986
ソフトウェア	52,582	52,526
無形固定資産合計	54,568	54,512
投資その他の資産		
投資有価証券	2,520,674	2,595,771
差入保証金	6,642,472	6,578,056
繰延税金資産	27,754	26,569
その他	113,570	125,017
投資その他の資産合計	9,304,472	9,325,414
固定資産合計	29,588,582	28,480,705
資産合計	35,356,333	34,775,591

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,021,062	2,743,715
短期借入金	6,510,141	6,440,924
未払法人税等	34,347	63,732
商品券	5,232,736	5,489,642
預り金	3,385,753	3,230,714
賞与引当金	77,059	39,648
商品券等回収損失引当金	652,292	583,765
ポイント引当金	210,167	223,157
その他	702,959	764,960
流動負債合計	19,826,518	19,580,260
固定負債		
長期借入金	4,156,516	3,731,311
繰延税金負債	801,905	766,333
再評価に係る繰延税金負債	353,427	353,427
退職給付に係る負債	1,518,922	1,511,292
資産除去債務	209,897	212,205
その他	222,499	192,247
固定負債合計	7,263,168	6,766,818
負債合計	27,089,687	26,347,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,462,700	3,462,700
資本剰余金	1,151,981	1,151,981
利益剰余金	2,749,583	2,822,932
自己株式	△593,014	△593,461
株主資本合計	6,771,251	6,844,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	514,701	567,465
土地再評価差額金	871,201	871,201
退職給付に係る調整累計額	43,876	52,600
その他の包括利益累計額合計	1,429,779	1,491,267
非支配株主持分	65,614	93,092
純資産合計	8,266,645	8,428,511
負債純資産合計	35,356,333	34,775,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	22,371,799	22,059,998
売上原価	17,070,515	16,838,364
売上総利益	5,301,284	5,221,633
販売費及び一般管理費	5,209,463	5,161,390
営業利益	91,820	60,243
営業外収益		
受取利息	359	1,485
受取配当金	33,827	35,113
受取賃貸料	49,821	66,441
長期未回収商品券	290,671	188,471
持分法による投資利益	9,701	—
その他	23,419	21,301
営業外収益合計	407,800	312,813
営業外費用		
支払利息	98,337	74,657
減価償却費	34,783	53,740
商品券等回収損失引当金繰入額	226,728	121,640
持分法による投資損失	—	968
その他	19,004	31,881
営業外費用合計	378,853	282,888
経常利益	120,766	90,167
特別利益		
固定資産売却益	—	125,593
特別利益合計	—	125,593
特別損失		
固定資産除却損	18,109	22,869
貸倒引当金繰入額	—	28,700
減損損失	6,211	—
特別損失合計	24,320	51,569
税金等調整前四半期純利益	96,446	164,190
法人税、住民税及び事業税	23,434	36,850
法人税等調整額	△30,011	△57,703
法人税等合計	△6,577	△20,853
四半期純利益	103,023	185,044
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,956	27,477
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,066	157,566

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	103,023	185,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,725	52,763
退職給付に係る調整額	△7,367	8,723
その他の包括利益合計	△25,093	61,487
四半期包括利益	77,930	246,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,973	219,054
非支配株主に係る四半期包括利益	16,956	27,477

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. (参考) 個別店別・商品別売上高

【店別売上高】

(単位：百万円, %)

店 別	期 別	前第2四半期累計期間 〔自平成28年3月1日 至平成28年8月31日〕		当第2四半期累計期間 〔自平成29年3月1日 至平成29年8月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
香 林 坊 店		10,452	49.3	10,407	49.8	△45	△0.4
富 山 店		8,698	41.0	8,514	40.8	△184	△2.1
高 岡 店		2,052	9.7	1,966	9.4	△85	△4.2
合 計		21,204	100.0	20,889	100.0	△314	△1.5

【商品別売上高】

(単位：百万円, %)

商 品 別	期 別	前第2四半期累計期間 〔自平成28年3月1日 至平成28年8月31日〕		当第2四半期累計期間 〔自平成29年3月1日 至平成29年8月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
衣 料 品		7,389	34.9	7,021	33.6	△368	△5.0
身 回 品		2,552	12.0	2,434	11.7	△118	△4.6
雑 貨		2,863	13.5	3,081	14.7	217	7.6
家 庭 用 品		1,542	7.3	1,474	7.1	△67	△4.4
食 料 品		6,063	28.6	6,119	29.3	55	0.9
そ の 他		791	3.7	757	3.6	△34	△4.4
合 計		21,204	100.0	20,889	100.0	△314	△1.5